

平成26年度施策評価に係る外部評価シート

担当部局名	財務部・資産管理課		
施策名	施策89 施設の計画的な管理		
施策の目的	市民が安心安全に施設を利用できるように、市の財産である公共施設を適正かつ効率的に管理します。また中長期的な財政運営の観点から、施設の長寿命化など持続可能な行政財産の管理を行います。		
平成25年度決算(千円)	1,876,953	平成26年度予算(千円)	2,005,724

※外部評価委員記入欄

評価項目		判断	判断理由	
① 事務事業の妥当性	<p>この施策を構成する事務事業は妥当であるか？</p> <p>【ポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●当該施策の推進において事務事業の過不足はないか。必要性・重要度が特に高い又は低い事業はないか。 ●施策評価シート「5. 事務事業の検討」の施策内優先度は妥当か。 	A 効果的な構成である	1	<ul style="list-style-type: none"> ●判断理由記載なし。(A) ●判断理由記載なし。(B) ●現状の計画上の構成からは、Bと考えるが、将来的な比重としては、定型的な管理業務(総務系)についても、外注により総コスト低下を検討する局面にあると考える。(B) ●長期的な視点に立った計画的な管理が、目標値に達しており事業の妥当性があります。また、「公共施設再編プラン」「インフラ資産」についても将来への計画が出来ている。(B) ●市の行政を担う業務としては、大事なセクションであると考えます。限られた資源の中で無駄にならないよう、各施策を進めて欲しい。(B) ●老朽化施設への対応等が目に見える形で実施されている。一方、これからの「公共施設マネジメント白書」の作成完了から、運用、活用への段階に進むことが課題であるために、Bと判断しました。(B)
		B 概ね妥当である	5	
		C 構成に問題がある	0	
② 施策の進捗状況	<p>施策は計画通り進んでいるか？</p> <p>【ポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●施策評価シート「3. 施策の指標における成果(主な指標)」、「4. 施策の展開(結果と今後の方向性)」や「5. 事務事業の検討」の成果等を参考とする。 ●施策と事務事業の進捗状況の説明内容等を参考とする。 	A 躍進中	0	<ul style="list-style-type: none"> ●判断理由記載なし。(B) ●当初目標はスケジュールを充たしている。(B) ●判断理由記載なし。(B) ●施策の達成値は概ね実現している。(B) ●資産管理課を中心に進める施策ですが、できたばかりのセクションとかで一元管理をすることのメリットを充分発揮してほしい。(B) ●完了した指標もあり、予定通りとして判断しました。工事関係の進捗では、指標における成果はかなり未達成もあり、難しい要素ともなるため、躍進中とすることは難しい。(B)
		B 予定通り	6	
		C 遅れ気味	0	
③ 資源の方向性	<p>今後、この施策の資源(人員・予算)の方向性は？</p> <p>【ポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●施策の目的の達成に向け、現状の人員や予算を来年度以降、どのようにすべきか。 ●個別の事務事業の予算配分は妥当か。 	↑ 増加	2	<ul style="list-style-type: none"> ●都市ストックの撤退に向けた戦略、体制を急ぎ作る局面であり、この領域に人的資源を投入することの必要性は高い。但し、イコール物件費の拡大とはならないのであろう。(↑) ●判断理由記載なし。(↑) ●人員増の必要性は理解できるが、根拠が乏しい。(→) ●単年度における予算増加はいたしかたないですが、できるだけ維持を目指すべき。(→) ●まず既存での安定的、効率的、管理運営を施行頂き、以降、真の不足分に対して、増加申請をされてはいかがでしょうか。(→) ●人員だけの増加は賛成できませんね。(※判断記載なし)
		→ 維持	3	
		↓ 縮小	0	
		※ 評価なし	1	

④コメント欄(今後の施策運用に関する改善策、その他意見等)

- 個々の施設の長寿命化は当然のこととして、少子化、高齢化、人口減少などを含めた政策的な対応が必要。具体的には、総合計画の施策と連動した施設計画が求められる。
- 従来、各部指定管理していた公共施設について、公共施設マネジメント白書を策定されたことで、市全体の実態把握と方向性を分析できた。今後の課題は、資産管理課と個別の施設、インフラ資産を管理している各部局とが、市全体で横断的PTを設置して協議すること、及び、住民に対する情報公開、協議による合意形成が必要になると思われる。その時には、戸田市の長期的な人口動向の分析(少子高齢化、人口減少等)、マスタープランとの整合性、見直し等を検討しなければならないと思われる。
- 施設運営面、例えば稼働率の向上も合わせて行っていけば良いと思います。
- 急がず確実に事業を進めて頂きたい。
- 施設の稼働率向上への改善策には、他都市事例など、参考可能な事例も沢山あるため、ぜひ柔軟に横断的対応による効果的改善を期待しております。